

2021 年度 Web オープンキャンパス 経済学部質問への回答

学べる内容・授業について

Q1：経済学部で学べる主な体験内容を教えてください。

A1：経済学部では3年生から始まる専門演習だけではなく、イノベティブ・ワークショップ、経済データサイエンス演習、論文演習など少人数の演習形式の授業を多く提供しています。学生同士の議論、統計ソフトを用いたデータ分析、成果の報告・プレゼンの経験などを通じて、社会に出ても必要なコミュニケーションスキル、データ分析能力、プレゼンスキルを身につけることができます。また、グローバル化に力を入れているので、英語の文献資料を読んだり、英語で討論をするといった機会も多いです。その他、意欲ある学生がポテンシャルを十分発揮できるプログラムを多数用意しています。

Q2：商学部との違いがよく分からないので、教えてください。

A2：商学部では基本的に企業の具体的、実践的な活動や問題を個々の事例に基づいて学ぶのに対して、経済学部では経済活動の基本的な単位である家計・企業・政府のすべてを対象として、もう少し一般的な法則や傾向、経済の仕組みについて学びます。ホームページ等で公開されている大学案内（学部案内）やカリキュラム、進路を比較してみるとその違いがよくわかるのではないかと思います。

Q3：商学部との違いがよくわかりません。違いとか決め方とか教えていただきたいです。

A3：商学部との違いについては Q2 の回答を参照してください。実際のビジネスのあり方や会計についてより直接的に学びたい方は商学部、より広く社会一般の現象（格差問題や女性の社会進出など）について学びたい人やデータ分析等を勉強したい方は経済学部が適しているのではないのでしょうか。

Q4：他大学の同じ学部と比べてどんな特徴がありますか？

A4：公立大学ということもあり、教員・学生比率が高く、少人数教育を通じてきめ細やかな指導を受けることができます。また、経済理論の専門家だけでなく経済政策や経済史、思想の専門家など幅広い分野の教員が所属しており、多様性に富んでいる点も特徴です。

Q5：年間の授業数、1週間、一日の授業時間はどれくらいですか？

A5：大学では履修したい科目を自分で選択するので、人によって年間の授業数は異なります。また、授業を履修しても試験で不合格になれば、再履修することもあります。さらに、卒業に必要な単位数だけを履修する人もいれば、それ以上に多くの授業を履修する人もいます。一概に授業数を答えることはできません。

Q6：課題は週にどれくらい出されますか？

A6：授業によるのでなんとも言えませんが、毎週課題が出される授業はあまり多くないと思います。

入試制度について

Q7：どんな生徒に入学して欲しいと考えていますか？

A7：経済学部は、「経済学の素養、データ処理能力、異文化の学習・咀嚼能力、他者との協働の能力、豊かな構想力を活かしながら、グローバルな社会と地域社会が直面する諸課題への解決策を能動的かつ先取り的に提案することのできる人」を育てるという教育目標を持っています。この教育目標にもとづき、高等学校教育段階において人文・社会・自然科学を均衡のとれた仕方で学修し、グローバルな経済・社会が直面している問題に関心を抱き、他者との意思疎通や共同の事業に取り組むことのできる人を受け入れたいと考えています。

Q8：現在高校2年生で、理系科目が得意だったため1年生後期での文理分けで理系を選択してしまいました。しかし、最近経済学部に興味があります。理系選択者でも経済学部の入試を受けることは可能ですか？

A8：経済学部の入試を受けることは可能です。ちなみに、経済学部の学校推薦型選抜であれば、大学入学共通テストの「地歴・公民」は（2科目ではなく）1科目で受験できます。

その他

Q9：どうして経済学部を選んだのでしょうか？

A9：経済学部を選ぶ理由は人それぞれです。経済学部を選ぶメリットについてお答えします。経済学部ではお金とモノ、加えて人の流れについて学べます。だから、消費行動や金融、財政などの理解や考え方を身につけることができます。さらに、国際経済や環境問題との関係にも拡張していくことで、自分の興味・関心のある分野を深く掘り下げて勉強することも可能です。将来、銀行や証券など金融関係、公務員といった就職先を目指して経済学部を選ぶ人も多いですが、4年間で社会の枠組みを理解していくので、将来の就職先をじっくり考えたい人にも適している学部と言えます。

Q10：男女比はどのくらいですか。

A10：現在の大阪市立大学経済学部は、約75%が男性で約25%が女性です。大阪市立大学経済学部ホームページ (<http://www.econ.osaka-cu.ac.jp/>) の「入試情報」に[入学者男女比]が掲載されています。

Q11：どんな資格を取ることができますか？

A11：経済学部の教育課程を履修することで、「中学校教諭一種免許状（社会）」と「高等学校教諭一種免許状（公民）」の資格取得が可能です。